

Kashimura ML-6 ワークライト用配線キット

取扱説明書

取扱説明書をよくお読みになり、正しく取り付けご使用ください。

同梱物の確認

開梱したら、同梱品がすべてそろっていることと、本製品に損傷がないことを確認してください。万一、不足や不良がある場合は、当社又は、お買い上げいただいた販売店までご連絡下さい。



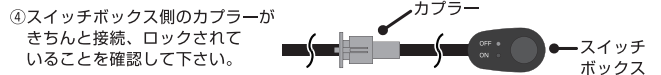
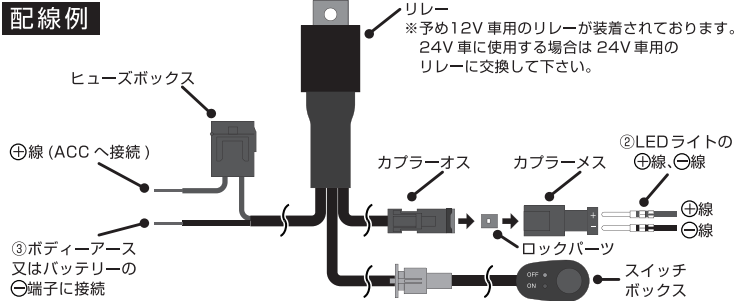
※本体には予め12V車用のリレー、スイッチボックス、カプラーオス、ヒューズボックスが装着しております。

取り付けする前に

- 取り付けには、工具等を準備し、基本的な技能や知識を持った方が実施して頂くようお願いいたします。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- 技術、知識のない方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足等による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- LED ワークライトの配線方法に関する問い合わせ、取付け車両に関する配線方法に関するお問い合わせには対応できません。
- 本製品使用中に発生した事故、怪我、物品の破損等に関して如何なる場合においても当社は賠償の責任を一切負いかねます。
- 本製品は防水ではありません。
- 配線を繋いだ部分には十分な防水処理等、ショートしないように施してご使用ください。
- 他社製品との組合せは保証対象外になりますので使用しないで下さい。
- 本製品を加工等された場合は保証の対象にはなりません。
- 性能、デザイン、価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- 作業を行う前に、取付する車両のバッテリーの⊖マイナス端子を外してから行って下さい。(作業中に本製品が車両に触れて、火災、故障、怪我の原因となります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が動き、ケガをする恐れがあります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みが有れば規定トルクレンチで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 気化したガソリンの滞留は危険性が有る為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

各部の名称と配線方法

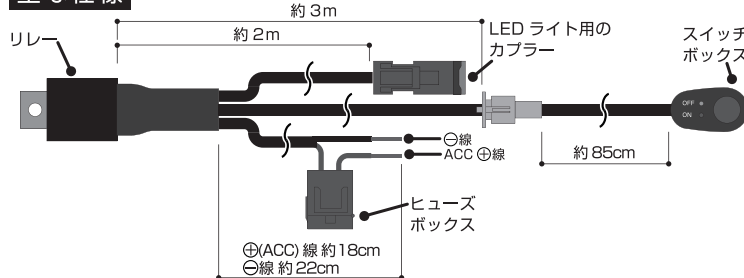
配線例



- ④スイッチボックス側のカプラーがきちんと接続、ロックされていることを確認して下さい。
- ⑤本製品を取付ける車両のバッテリーの⊖マイナス端子を外してから、取付けを行って下さい。作業中に本製品が車両に触れて、火災、故障、怪我の原因となります。本製品の④線をACCへ接続、⑤線をバッテリー⊖端子へ接続して下さい。※本製品の④線をバッテリー⊕端子へ接続すると、本製品のスイッチボックスのLEDランプがエンジンOFFでも常時点灯する場合があります。
- ⑥コード、リレー、スイッチの配線は高温になる場所、回転機構等が動く装置の近くを避け、市販の固定部品等で確実に配線・固定して下さい。
- ⑦スイッチボックスのボタンでON/OFF点灯を確認して下さい。

主な仕様 / ご注意

主な仕様



製品重量：約 550g
 定格電圧：DC12V 又は DC24V
 使用ヒューズ：30A
 動作電圧：DC12V/24V 動作電流：21A
 ※取付けする車両の電圧に合わせて付属のリレーを選択しご使用下さい。

ご注意

- 本製品の各端子への誤配線は、絶対にしないで下さい。本製品や車の故障、車両火災を引き起こす恐れがあります。
- 取付け作業前に車両のバッテリーの一端子を外しておいて下さい。バッテリーが接続されたまま作業すると、ショートして故障や火災、怪我の恐れがあります。
- 配線は高温になる場所、回転機構等が動く装置の近くを避け、確実に配線・固定して下さい。本製品や車の故障、車両火災を引き起こす恐れがあります。
- DC24V以上の電圧を加えると本製品が故障する恐れがあります。取付け後は定期的な締め直しを行い、しっかりと固定されていることをご確認ください。
- 車両の電圧と異なる電圧の付属リレーを使用しないで下さい。本製品が故障する恐れがあります。

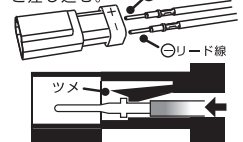
- ①24V車に取付ける場合は、付属のリレー固定金具を24V用リレーに取付けて、24Vリレーに交換して下さい。使用するリレーを間違えると故障の原因になります。24Vのリレーを12V車に使用すると故障の原因となります。※リレー固定金具は取り外すことはできません。
- ②当社製LEDライトのリード線に付属のギボシ端子を取り付けて下さい。ギボシ端子とリード線の取付けはギボシのかしめ機能が付いた電工ベンチ等でしっかりとかしめて下さい。確認の為、ギボシとリード線を引っ張っても外れないか確認して下さい。リード線の被覆部分がきちんとかshiめていないとカプラーに正しく挿入することができません。



- ③本製品に付属のカプラーは2種類あります。リード線の直径に合わせてカプラーを取り付けて下さい。ギボシが奥までしっかり挿入されていない場合、本製品が正しく通電しない恐れがあります。

カプラーにギボシを差し込む

カプラーの+、-にギボシをツメで固定されるまでしっかりと差し込み。



誤って取付けた場合は、ツメを先端の細いドライバー等で押しながらギボシを引き抜いて下さい。※ギボシが奥まで差し込まれていない場合、正常に通電しません。



カプラーにロックパーツ(緑色)を差し込む

先端が細いベンチ等を使ってロックパーツの向きに注意して差し込む。



※ロックパーツを取付け後、リード線を引き抜くことはできません。

カプラーの種類を選ぶ

リード線の被覆の直径が約φ2.5mm



リード線の被覆の直径が約φ4mm

